

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	横浜立野高校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 社会に貢献できる人材の育成をめざし、豊かな情操、自他を敬愛する精神、公正さの涵養に努めるとともに、主体性、協調性を育む教育活動に取り組むことで、自己肯定感や自己有用感を醸成する。
- 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことができるよう、主体的・対話的で深い学びを推進する。特に、生徒が主体的に思考し、他者と協働することで思考を深める学習の機会を設けるなど、不断の授業改善の実施等、教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

梅の校章に象徴された香り高い人格の形成をめざす。

- 自主的で気力と責任ある態度を養う。
- 学力を充実し、教養を高める。
- 情操を豊かにし、意思を堅くする。
- 心身ともに健康で、安全に努める。
- 自他を敬愛し、公正に生きる。
- おのれを生かし、人のために尽くす。

### 3 計画策定時点での課題

教育課程・学習指導において、与えられた課題については熱心に取り組むものの、自ら課題を発見し、協働的に課題解決の方策を見出して深い学びに至る能力に乏しいことから、より主体的に対話的な学びを促し、一人一台端末を有効に活用しながら、総合的な探究の時間を軸として、思考を深める学習機会を設ける必要がある。

生徒指導・支援において、初期対応の重要性について教職員の共通理解を図り、外部機関と適切に連携しながら、生徒にとって最適な支援策を検討する必要がある。

進路指導・支援において、学校推薦による受験に偏ることなく、自らの可能性を追求できるよう、1年生からキャリア教育を充実させ、学力育成のために積極的に支援していく必要がある。

学校管理・学校運営において、戦略的な広報活動を推進し、タイムリーな情報発信に努めるとともに、より現実的な防災訓練、特に生徒が主体的に活動できる訓練を実施する必要がある。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒の課題解決能力と主体的に学習に取り組む態度を育成するため、継続した授業改善に組織的に取り組む。</li> <li>②生徒会執行部が中心となり、生徒主体で行事等を企画・運営する力を育み、学校行事・部活動等を活性化させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①より主体的で対話的な学びを促し、一人一台端末を有効に活用しながら、総合的な探究の時間を軸として、思考を深める学習機会を設ける。</li> <li>②生徒主体で学校行事や生徒会活動等を運営できるよう、教員が見通しを示しながら支援し、各行事等において生徒会執行部や各委員会の生徒が主導する機会を多くもつ。</li> </ul>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒の実情を踏まえて、社会の変化に対応しながら、生徒が自ら考え、自ら行動できるように指導・支援していく。</li> <li>②SCやSSWと連携し、外部機関と適切に連携しながら、教育相談コーディネーターを中心とした生徒支援体制を充実させていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①積極的に生徒とコミュニケーションをとり、生徒の心情や状況を丁寧に聞き取る生徒理解を進め、生徒指導・支援方針の検討、情報交換の機会などをつくり、教職員の共通理解を図る。</li> <li>②教育相談コーディネーター会議の指導的役割を構築し、充実を図る。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が自らのキャリアについて目標を持てるよう促し、一人ひとりが望む進路希望を実現できるよう、進路指導體制、教育相談体制、学習支援体制のより一層の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒・保護者向け進路説明会や模擬講義などを活用して、指定校推薦受験のみならず、あきらめずにチャレンジする意欲を喚起する。</li> <li>○職員の情報共有のために最新の情報を発信しながら、適宜研修等を行い、進路支援体勢を整備していく。</li> <li>○進路室や自習室を整備し、生徒が主体的に学習に取り組む、進路実現につながる情報を検索できる環境を整える。</li> <li>○外部模擬試験を積極的に活用し、振り返りを丁寧に行い、学習到達度の向上を目指す。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域貢献活動や、近隣の学校との協働活動を充実させ、地域とともにある学校づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒会執行部や部活動を通じて近隣の学校と積極的に関わる機会を設け、ひいては学校として、地域との関係を深められるよう取り組む。</li> </ul>

5	学校管理 学校運営	<p>①安全・安心で快適な学習環境の整備に向けた取組みを継続して推進するとともに、不祥事防止の取組みを通じて保護者や県民から信頼される学校づくりを確立する。</p> <p>②学校の教育活動に関する情報発信を積極的に行い、学校への理解が深まるよう努める。</p> <p>③教育活動に関する情報発信について、年間計画に基づく戦略的な広報計画を作成し、説明会等の行事を企画・実施することにより、中学生、保護者の学校理解が深まるようにする。</p>	<p>①防災活動マニュアルの内容の更新を続け、地域と連携して不測の事態に備えるとともに、防災教育の充実を図る。</p> <p>①安全・安心で快適に生活できる校内環境を整備する。</p> <p>①P T A活動の取組の改善を進め、保護者と連携した教育活動を推進する。</p> <p>②学校HPによる広報活動の充実を図る。</p> <p>②生徒が活躍する説明会を企画し、中学生や地域に本校の魅力を発信していく。</p> <p>③発展的に広報を計画し、最終会の学校説明会では、本校を第一志望校として志願する中学生、保護者を増やせるよう努める。</p>
---	--------------	--	--